

## 三郷のつどい報告

2/15(木) 23 名参加

会場:クリニックふれあい早稲田

三郷での第 2 回目のつどいを開催し、鎌田世話人の司会で進めた。会員の大場医師は、「3 年間三郷市の介護認定審査会長として検討したが、事例の半数以上が認知症で、多くの家族が苦勞している。このようなつどいで会の世話人などの話を聞き、それを介護に生かすことが有益であろう」とあいさつなされた。

2 組に分かれて話を進め、夫や妻、実母や義母などそれぞれの介護の実情が語られた。

89 歳の義母を自宅で介護している方から、「隣人が興味本位で覗きを繰り返すのに悩んでいる」との切実な声があった。

同伴された70代のご夫婦は、妻にアリセプトがよく効いていて、妻が「この病になり夫が優しくなった」と話していた。病気が進行せず、今の状態が長く続くようにと願わずにはいられない。

終了後、5 月に次のつどいを開いてほしいと希望が出された。

(田中ま)